

令和4年度

北方領土返還要求運動千葉県民会議

# 通 常 総 会



## 通常総会資料 目次

令和4年度北方領土返還要求運動千葉県民会議 通常総会次第	1
【議題1】令和4年度 北方領土返還要求運動千葉県民会議役員（案）	2
【議題2】北方領土返還要求運動千葉県民会議 令和3年度事業報告	3
【議題3】北方領土返還要求運動千葉県民会議 令和3年度収入・支出 決算書	5
【議題3】監査報告書	7
【議題4】北方領土返還要求運動千葉県民会議 令和4年度事業計画（案）	8
【議題5】北方領土返還要求運動千葉県民会議 令和4年度収入・支出 予算（案）	10
【議題6】北方領土問題の啓発活動推進に関する決議（案）	12
北方領土返還要求運動千葉県民会議加盟団体	13
北方領土返還要求運動千葉県民会議規約	14

# 令和4年度北方領土返還要求運動千葉県民会議

## 通常総会次第

日時 令和4年7月28日  
午後14時30分～  
場所 千葉商工会議所  
第2ホールA・B

### 1 開 会

### 2 来賓及び役員紹介

### 3 議 事

議題1 役員の選任について

議題2 令和3年度事業報告について

議題3 令和3年度収入支出決算について

議題4 令和4年度事業計画（案）について

議題5 令和4年度収入支出予算（案）について

議題6 北方領土問題の啓発活動推進に関する決議（案）について

### 4 そ の 他

### 5 講 演 「ロシアウクライナ戦争と北方領土」

石川 一洋 氏  
（NHK解説委員）

### 6 閉 会

## 令和 4 年度北方領土返還要求運動千葉県民会議役員（案）

役職名	団体・職名	氏名
会長	千葉県中小企業団体中央会会長	たいら 平 <small>えいぞう</small> 栄三
副会長	(公社) 日本青年会議所千葉ブロック協議会会長	おおかわ 大川 <small>ひろし</small> 浩嗣
理事	千葉県町村会会長	いわた 岩田 <small>としお</small> 利雄
〃	(一社) 千葉県商工会議所連合会会長	さくま 佐久間 <small>ひでとし</small> 英利
〃	千葉県商工会連合会会長	はた 秦 <small>しげのぶ</small> 重悦
〃	(一社) 千葉県経済協議会会長	かねこ 金子 <small>しょうきち</small> 庄吉
〃	(一社) 千葉県経営者協会会長	さいぐさ 三枝 <small>のりお</small> 紀生
〃	千葉県農業協同組合中央会会長	はやし 林 <small>しげとし</small> 茂壽
〃	千葉県漁業協同組合連合会代表理事会長	さかもと 坂本 <small>まさのぶ</small> 雅信
〃	(社福) 千葉県社会福祉協議会会長	いしわた 石渡 <small>てつひこ</small> 哲彦
〃	千葉県副知事	あなざわ 穴澤 <small>ゆきお</small> 幸男
監事	千葉県市長会会長	いざき 井崎 <small>よしはる</small> 義治
〃	千葉県 PTA 連絡協議会会長	はまづめ 濱詰 <small>だいすけ</small> 大介

北方領土返還要求運動千葉県民会議  
令和3年度事業報告

議題2

事業名等	事業等の概要	実施年月日	開催場所等
会議の開催	<p>1 令和3年度県民会議役員会の開催 通常総会提出議案及び報告について審議 (新型コロナウイルスの影響により書面開催)</p> <p>2 令和3年度県民会議通常総会の開催 (新型コロナウイルスの影響により書面開催)</p> <p>[議題] (1) 役員の選任について (2) 令和2年度事業報告について (3) 令和2年度収入支出決算について (4) 令和3年度事業計画(案)について (5) 令和3年度収入支出予算(案)について</p>	<p>7月2日</p> <p>7月15日</p>	<p>書面開催</p> <p>書面開催</p>
会議・大会等への派遣	<p>1 第39回関東甲信越ブロック北方領土関係者会議、第34回関東甲信越ブロック北方領土返還要求都・県民会議連絡協議会及び第25回北方領土返還要求事務担当者ブロック会議 (新型コロナウイルスの影響によりオンライン開催)</p> <p>2 令和3年度北方領土返還要求運動千葉県民会議青少年等現地視察事業 (新型コロナウイルスの影響により中止)</p> <p>3 令和3年度北方領土問題教育委員会関係者現地研修会 (新型コロナウイルスの影響により中止)</p> <p>4 令和3年度都道府県民会議代表者全国会議 (新型コロナウイルスの影響により中止)</p> <p>5 北方領土返還要求中央アピール行動「アピール行進」 (新型コロナウイルスの影響により中止)</p> <p>6 第35回北方領土返還要求運動関東甲信越青少年交流会、令和3年度関東甲信越北方領土問題教育指導者地域研修会 (新型コロナウイルスの影響によりオンライン開催)</p> <p>7 令和4年北方領土返還要求全国大会 (新型コロナウイルスの影響により無観客で開催)</p> <p>8 令和3年度北方領土問題教育者会議全国会議 (新型コロナウイルスの影響により中止)</p>	<p>6月8日</p> <p>7~8月</p> <p>10月6日~7日</p> <p>11月30日</p> <p>12月1日</p> <p>12月27日 1月7日</p> <p>2月7日</p> <p>2月20日</p>	<p>オンライン開催</p> <p>中止</p> <p>中止</p> <p>中止</p> <p>中止</p> <p>オンライン開催</p> <p>無観客開催</p> <p>中止</p>

事業名等	事業等の概要	実施年月日	開催場所等
地域県民大会の開催	<p>地域での北方領土返還要求運動を普及・啓発するため、地域県民大会を開催する。 (新型コロナウイルスの影響によりオンライン開催)</p> <p>[内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「内閣府北方対策本部の取組みについて」 (内閣府北方対策本部 啓発係長 引田洋介氏)</li> <li>・講演「これからの北方領土問題について」 (拓殖大学海外事情研究所 教授 名越健郎氏)</li> </ul> <p>※当日の講演を録画し、Youtube「千葉県公式セミナーチャンネル」で公開している。</p>	11月2日	オンライン開催
研修等の実施	<p>北方領土返還要求運動の一層の普及と啓発を図るため、研修会・講演会を実施する。 (新型コロナウイルスの影響により中止)</p>	7月16日 (通常総会時)	中止
広報啓発活動の実施	<p>北方領土問題について、広く県民等の理解と関心を得るため、「北方領土返還運動全国強調月間」(8月・2月)を中心に広報啓発活動を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 懸垂幕・横断幕による広報啓発</li> <li>2 県の広報番組(ラジオ・テレビ)でのPR</li> <li>3 新聞による広報啓発</li> <li>4 ビスビジョン幕張放映による広報啓発</li> <li>5 北方領土パネル展の開催</li> <li>6 大学生向け広報啓発(割り箸広告)</li> </ol>	<p>8月1日～31日 2月1日～28日</p> <p>8月3日、6日、7日 2月12日</p> <p>8月3日 2月1日</p> <p>8月1日～31日 2月1日～28日</p> <p>11月1日～12日 1月11日～20日 2月1日～8日</p> <p>2月10日～17日 3月10日～17日</p> <p>1月7日～2月28日</p>	<p>県庁舎、 JR津田沼駅前、 JR船橋駅前、 JR松戸駅前</p> <p>チバテレビ bayFM</p> <p>千葉日報 読売新聞</p> <p>JR海浜幕張駅</p> <p>千葉中学校 東葛飾中学校 千葉市生涯学習センター</p> <p>県庁 現代産業科学館</p> <p>県内 10大学</p>

北方領土返還要求運動千葉県民会議  
令和3年度収入・支出 決算書

議題 3

収入合計 1,838,092円  
支出合計 1,472,478円  
差引残高 365,614円 (全額翌年度へ繰越)

1 収入の部

(単位:円)

款	項	目	(A) 予算現額	(B) 収入済額	(B)-(A) 予算現額と 収入済額の 比較	備考
1 会費			0	0	0	
	1 会費		0	0	0	
		1 会費	0	0	0	
2 負担金 補助金 及び 交付金			2,095,000	1,254,650	▲ 840,350	
	1 補助金		1,395,000	554,650	▲ 840,350	
		1 県補助金	135,000	135,000	0	
		2 その他 補助金	1,260,000	419,650	▲ 840,350	独立行政法人北方領土問 題対策協会
	2 市町村 負担金		0	0	0	
		1 市町村 負担金	0	0	0	
	3 交付金		700,000	700,000	0	
		1 交付金	700,000	700,000	0	独立行政法人北方領土問 題対策協会
3 諸収入			568	10	▲ 558	
	1 雑入		568	10	▲ 558	
		1 雑入	568	10	▲ 558	預金利息
4 繰越金			583,432	583,432	0	
	1 繰越金		583,432	583,432	0	
		1 繰越金	583,432	583,432	0	前年度繰越金
合計			2,679,000	1,838,092	▲ 840,908	

## 2 支出の部

(単位:円)

款	項	目	(A) 予算現額	(B) 流用額	(C) 支出済額	(A+B)-(C) 予算残額	備考
1 県民 会議費			2,656,000	0	1,472,478	1,183,522	
	1 会議費		5,000	0	0	5,000	
		1 会議費	5,000	0	0	5,000	都道府県民会議代表者全国会議(中止)
	2 事業費		2,611,000	0	1,454,628	1,156,372	
		1 県民 大会費	220,000	0	648	219,352	県民大会(オンライン開催)
		2 推進 事業費	780,000	0	0	780,000	中央アピール行動(中止) 全国大会(無観客開催)
		3 広報 活動費	1,611,000	0	1,453,980	157,020	新聞掲載、横断幕・懸垂幕、 ビスビジョン幕張放映、大学生 向け広報
	3 事務費		40,000	0	17,850	22,150	
		1 事務費	40,000	0	17,850	22,150	銀行振込手数料、パネル配送 料
	2 予備費		23,000	0	0	23,000	
	1 予備費	23,000	0	0	23,000		
	1 予備費	23,000	0	0	23,000		
合計			2,679,000	0	1,472,478	1,206,522	



## 監査報告書

北方領土返還要求運動千葉県民会議規約第8条第5項の規定により、令和3年度収入及び支出決算について監査を行ったところ、適正に処理されているものと認められました。

令和4年7月7日

監事 千葉県市長会

会長

井崎 義治

令和4年7月6日

監事 千葉県PTA連絡協議会

会長

濱野 下介

北方領土返還要求運動千葉県民会議  
令和4年度事業計画（案）

議題4

事業名等	事業等の概要	実施年月日	開催場所等
会議の開催	1 令和4年度県民会議役員会の開催 通常総会提出議案及び報告について審議  2 令和4年度県民会議通常総会の開催 〔議題〕 (1) 役員を選任について (2) 令和3年度事業報告について (3) 令和3年度収入支出決算について (4) 令和4年度事業計画（案）について (5) 令和4年度収入支出予算（案）について	7月28日  同上	千葉市  同上
会議・大会等への派遣	1 第40回関東甲信越ブロック北方領土関係者会議、第35回関東甲信越ブロック北方領土返還要求都・県民会議連絡協議会及び第26回北方領土返還要求事務担当者ブロック会議  2 第36回北方領土返還要求運動関東甲信越青少年交流会、令和4年度関東甲信越北方領土問題教育指導者地域研修会  3 令和4年度北方領土問題教育委員会関係者現地研修会  4 令和4年度都道府県民会議代表者全国会議  5 北方領土返還要求中央アピール行動「アピール行進」  6 令和4年北方領土返還要求全国大会  7 令和4年度北方領土問題教育者会議全国会議	5月27日  8月6日、7日  10月4日～6日  11月30日  12月1日  2月7日  2月19日	茨城県  栃木県  北海道  東京都  東京都  東京都  東京都
地域県民大会の開催	地域での北方領土返還要求運動を普及・啓発するため、地域県民大会を開催する。	11月頃	千葉市
研修等の実施	北方領土返還要求運動の一層の普及と啓発を図るため、研修会・講演会を実施する。	7月28日 (通常総会時)	千葉市

事業名等	事業等の概要	実施年月日	開催場所等
広報啓発活動の実施	<p>北方領土問題について、広く県民等の理解と関心を得るため、「北方領土返還運動全国強調月間」(8月・2月)を中心に広報啓発活動を実施する。</p> <p>1 懸垂幕・横断幕による広報啓発</p> <p>2 県の広報番組(ラジオ・テレビ)でのPR</p> <p>3 新聞による広報啓発</p> <p>4 ビスビジョン幕張放映による広報啓発</p> <p>5 北方領土パネル展の開催</p> <p>6 県民向け広報啓発</p>	<p>8月・2月</p> <p>8月・2月</p> <p>8月・2月</p> <p>8月・2月</p> <p>8月・10月・11月・1月～3月</p> <p>1月～2月</p>	<p>県庁舎、習志野市、船橋市、松戸市</p> <p>JR海浜幕張駅</p> <p>千葉市他</p>

北方領土返還要求運動千葉県民会議  
令和4年度 収入・支出予算(案)

議題 5

1 収入の部

(単位:円)

款	項	目	(A) 本年度 予算額	(B) 前年度 予算額	(A)-(B) 増減	備考	
1 会費			280,000	0	280,000		
	1 会費		280,000	0	280,000		
		1 会費		280,000	0	280,000	
2 負担金 補助金 及び 交付金			2,370,000	2,095,000	275,000		
	1 補助金		1,535,000	1,395,000	140,000		
		1 県補助金		135,000	135,000	0	
		2 その他 補助金		1,400,000	1,260,000	140,000	独立行政法人北方領土問題対 策協会
	2 市町村 負担金		135,000	0	135,000		
		1 市町村 負担金		135,000	0	135,000	
	3 交付金		700,000	700,000	0		
		1 交付金		700,000	700,000	0	独立行政法人北方領土問題対 策協会
	3 諸収入			386	568	▲ 182	
		1 雑入		386	568	▲ 182	
1 雑入				386	568	▲ 182	預金利息
4 繰越金			365,614	583,432	▲ 217,818		
	1 繰越金		365,614	583,432	▲ 217,818		
		1 繰越金		365,614	583,432	▲ 217,818	前年度繰越金
合計			3,016,000	2,679,000	337,000		

2 支出の部

(単位:円)

款	項	目	(A) 本年度 予算額	(B) 前年度 予算額	(A)-(B) 増減	備考
1 県民 会議費			2,999,000	2,656,000	343,000	
	1 会議費		104,000	5,000	99,000	
		1 会議費	104,000	5,000	99,000	関東甲信越ブロック北方領土 関係者会議、県民会議総会、 都道府県民会議代表者全国 会議
	2 事業費		2,811,000	2,611,000	200,000	
		1 県民 大会費	220,000	220,000	0	県民大会
		2 推進 事業費	680,000	780,000	▲ 100,000	中央アピール行動、全国大会
		3 広報 活動費	1,911,000	1,611,000	300,000	新聞掲載、横断幕・懸垂幕、 ビスビジョン幕張放映、大学生 向け広報
	3 事務費		84,000	40,000	44,000	
		1 事務費	84,000	40,000	44,000	郵便切手購入、銀行振込手数料、 パネル配送料等
	2 予備費			17,000	23,000	▲ 6,000
1 予備費			17,000	23,000	▲ 6,000	
		1 予備費	17,000	23,000	▲ 6,000	
合計			3,016,000	2,679,000	337,000	

## 北方領土問題の啓発活動推進に関する決議（案）

北方領土返還要求運動千葉県民会議は、北方領土の返還を実現するため、昭和57年以来、あらゆる場を通じて積極的な啓発活動の推進に連携して取り組んできました。

しかし、戦後75年以上が経過し、啓発活動の主な担い手である元島民などの高齢化が進展していることや、受け手である国民の側も、戦後生まれ人口が9割弱を占めるに至っていることなどにより、北方領土問題に対する認知度は、年齢が若くなるにつれ低い傾向にあります。

加えて、今般のウクライナ情勢下において、ロシアから平和条約交渉を継続しないとの発表があったことなど、運動を取り巻く環境は大きく変化し、困難な局面を迎えていると言えます。

しかしながら、日本政府の「領土問題を解決して平和条約を締結する」との対露外交の基本方針は不変であり、北方領土返還要求運動千葉県民会議としても、運動方針の軸をぶれさせることなく、啓発活動を一層盛り上げていくことが重要です。

このため、私たち北方領土返還要求運動千葉県民会議は、以下により啓発活動のさらなる拡充に取り組み、北方領土に関する県民の理解を一層高めていくこととします。

- ・ 県民会議の構成員のうち、県や市町村をはじめ広報媒体を有する者は、広報誌やSNS及び公共施設等におけるデジタルサイネージといった、より積極的な広報が可能な媒体の活用等により、広報・啓発のさらなる拡充を図る。
- ・ 県民会議の構成員は、各自が、それぞれの関係者等に対し、県民会議が行う各種行事等へのより一層の参加を得られるよう働きかける。

令和4年7月28日

北方領土返還要求運動千葉県民会議  
総会決議

## 北方領土返還要求運動千葉県民会議加盟団体

令和4年4月1日現在、105団体

1	千葉県中小企業団体中央会	27	(財) 千葉県社会保険協会
2	千葉県青年団協議会	28	千葉県国民健康保険団体連合会
3	(公社) 日本青年会議所 千葉ブロック協議会	29	(公社) 千葉県柔道整復師会
4	千葉県町村会	30	(社) 千葉県薬剤師会
5	(社) 千葉県商工会議所連合会	31	(公財) ちば県民保健予防財団
6	千葉県商工会連合会	32	千葉県理容生活衛生同業組合
7	(社) 千葉県経済協議会	33	千葉県旅館ホテル生活衛生同業組合
8	(社) 千葉県経営者協会	34	(社) 日本種苗協会千葉県支部
9	千葉県農業協同組合中央会	35	千葉県漁業共済組合
10	千葉県漁業協同組合連合会	36	(公社) 千葉県LPガス協会
11	(福) 千葉県社会福祉協議会	37	(社) 千葉県トラック協会
12	千葉県	38	(社) 千葉県バス協会
13	千葉県市長会	39	千葉県自動車販売店協会
14	千葉県PTA連絡協議会	40	(社) 千葉県環境保全協議会
15	(財) 千葉県観光公社	41	(社) 千葉県猟友会
16	(財) 千葉県まちづくり公社	42	(社) 千葉県産業資源循環協会
17	(財) 千葉県公害防止協力財団	43	千葉県小学校長会
18	(社) 千葉県建設業協会	44	千葉県中学校長会
19	千葉県道路協会	45	千葉県高等学校PTA連合会
20	千葉県河川協会	46	(公財) 千葉県学校給食会
21	全国治水砂防協会千葉県支部	47	千葉県港湾協会
22	千葉県建設業協同組合連合会	48	千葉県神道青年会
23	(社) 千葉県塗装工業会	49	(社) 千葉県環境保全センター
24	利根川治水同盟千葉県支部	50	(社) 千葉県浄化槽協会
25	(公財) 千葉県老人クラブ連合会	51	船橋北方領土返還要求運動連絡協議会
26	千葉県保育協議会	52	県内全市町村(54市町村)

## 北方領土返還要求運動千葉県民会議規約

(名称)

第1条 本会は、北方領土返還要求運動千葉県民会議と称する。

(組織)

第2条 本会は、北方領土返還要求運動の趣旨に賛同する個人・団体等をもって組織する。

(目的)

第3条 本会は、我が国固有の領土である北方領土の返還の実現を図るため、必要な事業を行うことを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 北方領土返還要求運動に関して、連絡協議し、各種の情報資料などの交換を行う。
- (2) 北方領土返還要求運動の協力提携を図り、啓発キャラバン・署名・陳情・請願運動など返還を促進させるための活動を行う。
- (3) 北方領土返還要求運動の普及高揚を図るため、県民大会を開催するほか、県内各地において研修会・講演会・地方集会などを開催する。
- (4) その他目的の達成のため必要な事業を行う。

(会議)

第5条 本会の会議は、総会及び役員会とする。

2 総会及び役員会は、会長が招集しその会議の議長となる。

(総会)

第6条 総会は、通常総会及び臨時総会とする。

2 総会は、本会の事業計画、収支予算・決算、規約の改正等重要な事項を審議する。

(役員会)

第7条 役員会は、会長、副会長及び理事をもって構成する。

2 役員会は、総会に付議すべき事項その他会務の執行に関する事項を審議する。

(役員)

第8条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 理事 若干名
- (4) 監事 2名

2 会長は、会務を総理し、本会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。

4 理事は、会務を審議し執行する。



5 監事は、会務を監査し総会に報告する。

(役員を選任)

第9条 役員を選任は、総会において行う。

(役員任期)

第10条 役員任期は、2年とし再任を妨げない。

2 役員は、その任期終了後でも後任者が就任するまでは、なおその職務を行う。

(顧問)

第11条 本会に、顧問を置くことができる。

2 顧問は、役員会の議を経て会長が委嘱する。

(事務局)

第12条 本会の事務を処理するため事務局を置く。

(事務局職員)

第13条 事務局には、次の職員を置く。

(1) 事務局長 1名

(2) 書記 若干名

2 事務局職員は、会長がこれを任免する。

(経費)

第14条 本会の経費は、会費、寄附金その他の収入をもって充てる。

2 会費については、別に定める。

(会計年度)

第15条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(補則)

第16条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は役員会の議を経て会長が定める。

附 則

この規約は、昭和57年5月12日から施行する。